



DSC キックオフ
ミーティングを行
いました

今年も留学キャ
ラバン隊が来て
くれました

ミュージカルを
通して自分を表
現する

里山 CAC:草刈
りと陶芸の旅

日本の伝統芸能
の新たなかたち

【2024 年度 DSC キックオフミーティング】

ドルトンの生徒会 DSC(Dalton Student Council)が、2024 年度新メンバーを迎えて新たな体制でキックオフミーティングを行いました。1 年生も大勢仲間入りしています。自主的に手をあげた生徒達が、企画、環境、広報、図書、放送、総務の各委員会で活動するこの組織は、開校初年度、当時の中 1 が課題意識を共有し立ち上がり、紆余曲折を経て、現在の形に落ち着いたものです。

DSC のイメージは、ピラミッド構造の上位組織ではなく、むしろ世話役のような感じで、それぞれが柔軟に活動する組織として、円滑な学校運営に大きな役割を果たしています。全校生徒 600 余名の内、125 名もの生徒が自ら DSC に参加しているのが、ドルトンのドルトンらしいところかと思えます。



【今年も留学キャラバン 隊が来てくれました】

留学フェローシップ キャラバン隊が、今年もドルトンの中 3 に向けて、ワークショップを実施してくれました。

今回のキャラバン隊は、アメリカ、カナダ、ドバイの大学に通う大学生達。大学のピッチプレゼンや、具体的な留學生活について話して頂いた後、教室に分かれ、自分をよりよく知るためのワークをしました。自分は何が好きで得意かなど、しばしこれまでの人生を振り返って掘り下げるワークは、海外留学が選択肢に入っている生徒はもちろん、留学には特に興味がない生徒にとっても、進路を考えるよい機会になりました。

キャラバン隊の皆さん、今年もお世話になり、ありがとうございました！



【ミュージカルを通して自分を表現する】

6/23(日)、米国 バークリー音楽大学 Rene Pfister さんをお招きして、最先端の表現芸術に触れる集中ワークショップ『オリジナルミュージカル「不思議の国のアリス」を英語で歌って演じてみよう!』を実施し、有志生徒が参加しました。

創作ミュージカルの一場面を歌い演じたり、心身の解放、インプロ（即興の動き）など盛り込んだ多彩なプログラムで、あっという間の一日でした。

従来の演劇やミュージカルに対する既成概念の枠を大きく超えて、表現することを通じて真実の自分に近づく、得難い学びの機会となりました。

Rene Pfister さん、お忙しい中お越しいただきありがとうございました！



【里山 CAC: 草刈りと陶芸の旅】

今年度第2回の里山 CAC を6/8(土)・9(日)実施しました。前回はドルトン米の田植えでしたが、今回の仕事は草刈りでした。草むらの中に入って懸命に草刈りをする生徒達の姿をご覧ください。

鴨川の里山で年間通して実施している里山 CAC も2年目を迎え、新たな生徒達が仲間入りして、自然のなかに浸りきるこの得難い体験がどんどん広がっているのがうれしいです。

古民家に寝泊まりし、自分達で食事を用意し、陶芸体験にバーベキューに花火、充実した滞在となりました。次回の里山 CAC にもご期待ください。

【日本の伝統音楽の新たなかたち】

音楽の箏の授業でご指導いただいている青木礼子さんの、和楽器アンサンブル 真秀（まほら）の演奏を、全校生徒が柏江エコルマホールで聴くという、素敵な音楽鑑賞が実施されました。

格調高い伝統的な曲に加えて、ポップで楽しい曲の演奏あり、生徒達がステージと一緒に踊ったり、プロの演奏家と一緒に演奏したりと、飽きさせず、和楽器・和の音楽の魅力を多角的に伝える工夫が散りばめられていました。習ったばかりで、ステージでプロとともに箏を弾く生徒もすごいです。

最後は、生徒達がプロの和楽器演奏家に質問を投げかける質疑応答コーナーまで設けられていて、生徒からの質問に、飾らずお答えいただく真秀の皆さんのお答えから、ペールに包まれた和楽器奏者の生き生きとしたひととなり伝わってくる、双方向のとても楽しい時間となりました。

真秀の皆さん、ありがとうございました！



2024年度学校説明会はホームページからお申込みください。なお、過去問題集は一般書店、Amazon、楽天等でご購入頂けます。



ドルトン東京学園中等部・高等部

〒182-0004 東京都調布市入間町 2-28-20

TEL (03) 5787-7945

Email:pub@daltontokyo.ed.jp (広報)